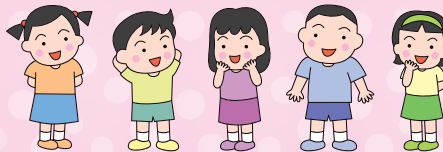


我が家の アイドル



12月生まれの子ども(平成29年11月現在)

	男の子	女の子	計
1 歳	5 人	9 人	14 人
2 歳	8 人	9 人	17 人
3 歳	15 人	6 人	21 人

2月生まれ写真募集中

対象 平成30年2月に1、2、3歳の誕生日を迎える市内在住の子
掲載内容 子どもの写真、氏名(ふりがな)、生年月日、住所(地区のみ)
応募方法 郵送または持参の場合:プリントした子どもの写真1枚に①子どもの氏名(ふりがな)②生年月日③性別④住所⑤保護者氏名⑥電話番号を記入したものを添えてください。※写真データの持ち込みは取り扱いできません。**メールの場合:**件名に「我が家のアイドル」と記入し、本文に上記①～⑥を記入の上、写真のデータを添付して送信してください。応募締切は12月31日。応募者多数の場合は抽選とします。
【応募・問い合わせ先】
 〒038-3192 つがる市秘書広報課
 電話 42-2111(内線557)
 メール koho@city.tsugaru.aomori.jp



つしまりう
対馬梨詩ちゃん
H28.12.29生(木造朝日)



あきたやりお
秋田谷莉桜ちゃん
H28.12.29生(木造千代田)



たなかるい
田中琉偉くん
H28.12.4生(柏桑野木田)



まつはしこゆき
松橋来幸ちゃん
H27.12.15生(富蒔町)



くらみずひなた
倉水陽向ちゃん
H27.12.6生(木造照日)



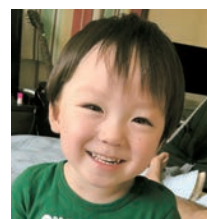
おさないゆあ
長内優愛ちゃん
H27.12.2生(木造末広)



さかもとりょうが
坂本遼河くん
H26.12.30生(牛淵町)



まつはしこうた
松橋昊大くん
H26.12.24生(柏上古川)



よこやまあおい
横山 碧くん
H26.12.9生(木造館岡)

亀ヶ岡遺跡で新たな発見

縄文晩期の土坑墓群を確認

史跡・亀ヶ岡石器時代遺跡の発掘調査において、縄文時代晩期(約3千年〜2300年前)の土坑墓群などが新たに確認されました。

本年度の調査地区は、宅地が多いため調べられていなかった遺跡北側の台地約300m。その東側で約45基、西側で約35基(西側は昨年度調査含む)の土坑墓が確認され、土器などの「捨て場」とされる低湿地近くまで墓域が広がっていることがわかりました。台地上にお墓があり、隣り合う低い土地に捨て場があるという位置関係は史跡南側の調査でも確認されており、この遺跡で暮らした縄文人の土地利用の特徴と考えられるそうです。

東側の土坑墓群からは、地元とれる緑色凝灰岩という柔らかい石や、遠方から運ばれてきたと思われるヒスイで作られた玉などが出土。死者とともに埋葬された品と考えられ、約80点もの玉が出た墓もありました。これまで副葬品の出土状況は記録されておらず、今回確認できたことは大きな成果です。

11月18日には現地説明会が行われ、市教育委員会の羽石智治学芸員が調査状況などを解説。1年代により、遺跡内でも生活の場が異なる可能性がある。居住域の解明などにより、暮らしの変遷を明らかにしていきます。平川市から訪れた福士壽一さん



出土した玉。上段左端がヒスイ製



多くの縄文ファンが訪れた現地説明会

は「ヒスイがどこからやってきたものか当時の地域交流がうかがえて興味深い。今後も国宝級の品が出土することを期待します」と話していました。